

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		S46-	
総合計画	大項目	基本目標	04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	中項目	基本施策	01 個性あふれる観光のまちづくり
	小項目	施策	03 観光
事務事業名		06	備前焼振興事業
		根拠法令・例規等	
		担当課(室)	商工観光課
		職・氏名	観光係長 高橋 幸子
		電話	64-1832(274)
		このシート作成に要した時間	7.0 時間

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	観光関係団体、観光客など
目的(何のために)	全国に誇れる備前焼を観光資源として全国展開し、観光振興による産業の活性化と人口増を促すとともに、日本の伝統美術の伝承と歴史的な財産の保存のため。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	備前焼伝統産業会館等の利用者増

事業の実績			
細事業名	事業の説明	優先度	
備前焼伝統産業会館管理運営事業	備前焼伝統産業会館の維持管理に要する経費。810,000円		
備前焼陶友会補助事業	(協)岡山県備前焼陶友会に対して運営、活動補助。324,000円		
備前焼まつり補助事業	備前焼まつり実行委員会に対して祭りの運営活動補助。2,000,000円		
備前焼振興対策事業	岡山県備前焼陶友会に対して、備前焼販路開拓の拡大を図る。992,000円		
伝統的工芸品産業振興協会会費	S50.6.30設立された(財)伝統的工芸品産業振興協会への加入負担金。50,000円		

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
事業費	直接事業費		4,486	4,166	4,176
	必要人員人件費	千円	0.34人	0.51人	0.58人
	事業費計		2,404	4,325	5,315
決算額	国庫支出金				
	受益者負担				
	繰入金	千円	6,890	8,491	9,491
	その他( )				
一般財源		6,890	8,491	9,491	
受益者負担比率	%	-	-	-	
結果指標名		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
会館等入館者	説明				
結果指標量			47,865	47,053	45,758
対前年比	%		-	98.3%	97.2%
活動コスト			6,888,000	8,491,000	9,291,000
単位当たりコスト	円		144	180	203

事業の目的、対象、内容を考えてながら妥当性の評価を行って下さい

事業費や単位当たりコストは留意しながら効率性の評価を行って下さい

事業の成果					
成果指標名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
備前焼伝統産業会館等の利用者数	目標値(A)	70000	70000	70000	70000
	実績値(B)	47865	47053	45758	到達目標値
	達成率(B/A)	68.38%	67.22%	65.37%	平成22年度
成果指標設定の考え方・式や説明					
観光動態調査による推計					

事務事業の評価		妥当性評価 <A-E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性	C
	市民ニーズ	
効率性の評価	コスト	C
	手段	
有効性の評価	目的達成度	C
	市民参画度	

事業の目的やその数値目標である成果指標について下さい

進行年度(H22年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	多様化する顧客のニーズに対応するため、可能な限り施設整備を行う。						

総合評価	
我が国を代表する伝統工芸品である備前焼を、伝承・普及するための施設管理運営及びイベントによるアピールの事業効果は非常に高い。今後も効果的なPRを行うためにも観光客のニーズを調査していく必要がある。	評価区分 <A-E> C 

平成23年度の方向性及び取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	情報発信を行うことが重要で、広報誌やインターネット等を活用したPRを積極的に行っていく必要がある。						